

令和5年10月23日

桶川市長 小野克典様

桶川市指定管理者審査会
会長 大森達也



桶川市指定管理者候補者の審査について（答申）

令和5年9月5日付け桶自第294号、桶自第295号、桶高第383号及び桶子第450号で諮問のあった桶川市指定管理者候補者の選定について、桶川市指定管理者審査会条例第2条第1項の規定に基づき審査を行ったので、下記のとおり答申します。

記

1 施設名及び指定管理者候補者

施設名	指定管理者候補者
桶川市べに花ふるさと館	アイル・コーポレーション株式会社
桶川市坂田コミュニティセンター	桶川まちづくり共同事業体
桶川市老人福祉センター	社会福祉法人 桶川市社会福祉協議会
桶川市児童館	社会福祉法人 桶川市社会福祉協議会

2 審査結果

別紙のとおり

3 評価及び意見

いずれの候補者についても、近隣の公共施設等と連携しながら様々な事業を実施することで、施設認知度の向上を図り、新規利用者の獲得に努めていること、そのことにより利用者も身近な場所でサービスが受けられ、公平性の確保につながっていることを評価しました。

今後も、施設運営にあたり得られる様々なデータ等を収集、分析し、利用者満足度を向上させるよう努めてください。

なお、各施設の評価及び意見は以下のとおりです。

<桶川市べに花ふるさと館>

候補者については、他の公共施設における類似業務の運営の実績や組織体制を評価しました。

しかし、提案事業については、現在行っている事業の継続が中心であり、今期での課題を把握していながら、解決のための提案が乏しく、迅速な対応に欠けることから、評価を下げる結果となりました。

候補者については、公共施設での飲食店運営実績もあり、豊富なノウハウを持っていることから、同施設においても、観光まちづくり拠点として賑わいを創出するため、市内の他の施設との連携事業や訪れる人がリピーターとなるような商品開発等を積極的に市に提案し、新たな集客の仕掛けづくりに努めてください。

<桶川市坂田コミュニティセンター>

候補者については、「市民の交流や活動等コミュニティの醸成を図り、もって地域社会の発展に寄与する」とした同施設の設置目的をよく理解し、コロナ禍においても利用者数、稼働率ともに上昇しており、設置目的に沿った成果を得られていることを高く評価しました。

次期の提案についても、現状維持にとどまることなく、今期の事業をさらに発展させたものとなっており、積極的な姿勢も高評価となりました。

今後も市の施策をよく理解し、市と歩調を合わせた事業の展開に努めてください。

<桶川市老人福祉センター及び桶川市児童館>

候補者については、長年にわたり桶川市の地域福祉を推進しており、蓄積されたノウハウを活かした運営実績を評価しました。

また、高齢者と子どもの世代間交流も具体的に提案されていること、利用者の病気やケガなどの緊急時には敷地内に候補者の事務所があることから、組織的な対応が可能であることも評価しました。

しかし、事業計画書について令和7年度以降の収支計画が総括表のみとなり、どのような事業運営をしていくのかを把握し難いことが評価を下げる結果となりました。

収支計画の作成は、事業計画そのものを検討する判断材料でもありますので、市とよく協議した上で、事業の展開に努めてください。

桶川市べに花ふるさと館 集計表

別紙①

※ 採点基準 5:優れている 4:やや優れている 3:普通 2:やや劣る 1:劣る
 ※ 配点 1項目5点を基本とし、項目の軽重は、5点×倍率で調整します。

アイル・コーポレーション株式会社

評価事項			配点 (倍率)	委員A		委員B		委員C		合計
1 市民の平等な利用が確保できるものであること			(15点)	12		11		12		35
(1)指定管理者としての適性 ＜15＞	①法令を遵守し、公平性を維持する考え方と方針を持っているか		1	4	4	5	5	4	4	13
	②利用者ニーズに対応できる体制となっているか		2	4	8	3	6	4	8	22
2 事業計画書の内容が、施設の効用を最大限に発揮させるものであること			(115点)	78		82		75		235
(1)施設の設置目的の達成に向けた取組 ＜50＞	①施設の設置目的にあった理念・運営方針を持っているか		2	3	6	4	8	4	8	22
	②施設の設置目的を効果的・効率的に達成できる事業計画が提案されているか		3	3	9	4	12	3	9	30
	③べに花ふるさと館設立の背景、歴史、地域文化を充分理解し、ふるさと館のブランドを維持・向上できる事業計画が提案されているか		3	3	9	3	9	3	9	27
	④施設の設置目的にあった広報活動に関する提案がされているか		2	4	8	4	8	4	8	24
(2)サービス向上に向けた取組 ＜65＞	①見る味講座の企画が優れ、施設の効用を最大限に発揮する内容となっているか ＜25＞	ア 具体的な提案がされているか。	2	3	6	3	6	3	6	18
		イ 独自性・独創性・実現性があるか。	2	3	6	3	6	3	6	18
		ウ 熱意・意欲があるか。	1	3	3	4	4	3	3	10
	②指定事業（見る味講座を除く。）及び自主事業の企画が優れ、施設の効用を最大限に発揮する内容となっているか ＜25＞	ア 具体的な提案がされているか。	2	4	8	4	8	3	6	22
		イ 独自性・独創性・実現性があるか。	2	4	8	3	6	4	8	22
		ウ 熱意・意欲があるか。	1	4	4	4	4	3	3	11
	③指定事業として実施する共催事業に関して、事業企画の段階から団体間の交流や、ネットワーク化が図られるような視点に立った取組が提案されているか		2	4	8	4	8	3	6	22
	④施設の利用率を向上させる提案がされているか		1	3	3	3	3	3	3	9
3 収支計画が適正なものであること			(75点)	52		60		57		169
(1)指定管理業務に係る経費 ＜60＞	①提案額は市の設定する上限額をどれほど下回っているか		4	4	16	4	16	4	16	48
	②経費の縮減をするための提案がされているか		3	3	9	4	12	4	12	33
	③経費縮減によってサービス低下を招いていないか		3	3	9	4	12	4	12	33
	④事業において利益が生じた場合の利益の還元率及び還元方法についての提案が適正であるか		2	3	6	4	8	4	8	22
(2)収支計画の取組 ＜15＞	①収支の計画が適正か（料金設定や市負担分とのバランス）		2	4	8	4	8	3	6	22
	②収支の計画が実現可能か（申請の内容が実施できるだけの費用が計上されているか）		1	4	4	4	4	3	3	11
4 事業計画書の内容に沿った管理を安定して行う能力を有するものであること			(95点)	84		77		83		244
(1)管理運営体制 ＜60＞	①経営が安定しており、施設管理を継続的・安定的に行えるか。		4	5	20	4	16	5	20	56
	②類似施設の管理運営に実績があるか。		2	5	10	5	10	5	10	30
	③見る味講座に類似する事業実施に実績があるか。		2	5	10	4	8	4	8	26
	④施設の安全管理への配慮が具体的になっているか		2	4	8	5	10	4	8	26
	⑤緊急時の対応など危機管理体制が講じられているか		2	4	8	5	10	4	8	26
(2)職員体制 ＜30＞	①既存の臨時職員等の継続雇用について具体的に提案されているか。		2	4	8	3	6	4	8	22
	②施設の管理を行うに当たり、適切な人員配置がされているか。		2	4	8	3	6	4	8	22
	③職員の教育・研修の実施など資質向上の提案がされているか。		2	4	8	3	6	4	8	22
(3)情報セキュリティ ＜5＞	①情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講ずる提案がされているか。		1	4	4	5	5	5	5	14
採 点 結 果	合計点		300点 (満点)	226		230		227		683
	100点換算点数（60%を満たしていない場合は、選定できない）			75.3		76.7		75.7		75.9

桶川市坂田コミュニティセンター 集計表

別紙②

※ 採点基準 5:優れている 4:やや優れている 3:普通 2:やや劣る 1:劣る
 ※ 配点 1項目5点を基本とし、項目の軽重は、5点×倍率で調整します。

桶川まちづくり共同事業体

評価事項			配点 (倍率)	委員A		委員B		委員C		合計
1 市民の平等な利用が確保できるものであること。			(15点)	(素点)	12	(素点)	15	(素点)	14	41
(1)指定管理者としての適性 ＜15＞	①法令遵守、公平性を維持する考え方と方針を持っているか。		1	4	4	5	5	4	4	13
	②利用者ニーズに対応できる体制となっているか。		2	4	8	5	10	5	10	28
2 事業計画書の内容が、施設の効用を最大限に発揮させるとともに、管理に係る経費の縮減が図られるものであること			(125点)		116		121		117	354
(1)施設の設置目的の達成に向けた取組 ＜50＞	①施設の設置目的にあった理念・運営方針を持っているか。		2	5	10	5	10	5	10	30
	②施設の設置目的を効果的・効率的に達成できる事業計画が提案されているか。		3	4	12	5	15	5	15	42
	③施設の設置目的にあった広報活動に関する提案がされているか。		3	4	12	5	15	4	12	39
	④公民一体の複合施設として、連携した取組に対する提案がされているか。		2	5	10	4	8	5	10	28
(2)サービス向上に向けた取組 ＜75＞	①施設を管理するに当たって、生涯学習機能、地域交流機能について理解し、基本方針を持っているか。		2	5	10	4	8	5	10	28
	②学んだ成果を地域や社会に役立てる視点での生涯学習に関する事業計画が優れているか (生涯学習機能)。 ＜25＞	ア 具体的な提案がされているか。	2	5	10	5	10	5	10	30
		イ 独自性・独創性・実現性があるか。	2	5	10	5	10	4	8	28
		ウ 熱意・意欲があるか。	1	5	5	5	5	5	5	15
	③利用団体間の交流やネットワーク化が図られるような視点での地域交流に関する事業計画が優れているか (地域交流機能)。 ＜25＞	ア 具体的な提案がされているか。	2	5	10	5	10	5	10	30
		イ 独自性・独創性・実現性があるか。	2	5	10	5	10	5	10	30
		ウ 熱意・意欲があるか。	1	5	5	5	5	5	5	15
	④ 施設の利用率を向上させる提案がされているか。		3	4	12	5	15	4	12	39
3 収支計画が適正なものであること。			(65点)		52		50		52	154
(1)指定管理業務に係る経費 ＜50＞	①提案額は市の設定する上限額をどれほど下回っているか。		4	4	16	3	12	4	16	44
	②経費の縮減をするための提案がされているか。		2	4	8	4	8	4	8	24
	③経費縮減によってサービス低下を招いていないか。		2	4	8	4	8	4	8	24
	④事業において、利益が生じた場合の利益の還元率及び還元方法についての提案が適正であるか。		2	4	8	5	10	4	8	26
(2)収支計画の取組 ＜15＞	①収支の計画が適正か(料金設定や市負担分とのバランス)。		2	4	8	4	8	4	8	24
	②収支の計画が実現可能か(申請の内容が実施できるだけの費用が計上されているか)。		1	4	4	4	4	4	4	12
4 事業計画の内容に沿った管理を安定して行う能力を有するものであること。			(85点)		70		75		69	214
(1)管理運営体制 ＜50＞	①経営が安定しており、施設管理を継続的・安定的に行う能力を有しているか。		4	4	16	4	16	4	16	48
	②類似する施設の管理運営に十分な実績があるか。		2	5	10	5	10	4	8	28
	③施設の安全管理への配慮が具体的に提案されているか。		2	4	8	5	10	4	8	26
	④緊急時の対応が具体的に講じられているか。		2	4	8	5	10	4	8	26
(2)職員体制 ＜30＞	①既存の臨時職員等の継続雇用について具体的に提案されているか。		2	4	8	4	8	4	8	24
	②施設の管理を行うにあたり適切な人員配置となっているか。		2	4	8	4	8	4	8	24
	③研修の実施など職員の資質向上策が講じられているか。		2	4	8	4	8	4	8	24
(3)情報セキュリティ ＜5＞	①情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報保護への対応について十分な見識と配慮があり、必要な措置を講ずる提案がされているか。		1	4	4	5	5	5	5	14
採 点 結 果	合計点		290点 (満点)		250		261		252	763
	100点換算点数(60%を満たしていない場合は、選定できない)				86.2		90.0		86.9	87.7

桶川市老人福祉センター及び桶川市児童館 集計表

別紙③

※ 採点基準 5:優れている 4:やや優れている 3:普通 2:やや劣る 1:劣る
 ※ 配点 1項目5点を基本とし、項目の軽重は、5点×倍率で調整します。

社会福祉法人 桶川市社会福祉協議会

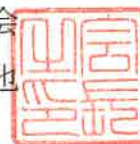
評価事項			配点 (倍率)	委員A		委員B		委員C		合計
1 市民の平等な利用が確保できるものであること			(20点)	(素点) 16		(素点) 16		(素点) 16		48
指定管理者としての適性 ＜20＞	①法令を遵守し、公平性を維持する考え方と方策を持っているか		2	4	8	4	8	4	8	24
	②利用者ニーズに対応できる体制となっているか		2	4	8	4	8	4	8	24
2 事業計画書の内容が、施設の効用を最大限に発揮させるとともに、管理に係る経費の縮減が図られるものであること			(180点)	146		133		146		425
(1)施設の設置目的の達成に向けた取組み ＜30＞	①桶川市の施設の設置目的を理解した適切な方針や考え方が述べられているか		3	5	15	5	15	5	15	45
	②施設の設置目的を効果的・効率的に達成できる事業計画が提案されているか		3	4	12	4	12	4	12	36
(2)サービス向上に向けた取組み ＜55＞	①施設の効用を最大限に発揮する内容となっているか ＜40＞	ア サービス向上のための具体的提案	3	4	12	4	12	4	12	36
		イ 利用者増加につながる魅力的な事業か	3	5	15	4	12	5	15	42
		ウ 熱意・意欲	2	4	8	4	8	4	8	24
	②施設の利用率を向上させる提案がされているか		3	4	12	4	12	4	12	36
(3)指定管理業務に係る経費 ＜75＞	①提案額は事業内容に反映した適切なものか		3	4	12	3	9	4	12	33
	②経費の縮減をするための提案がされているか		2	4	8	4	8	4	8	24
	③効率的な業務体制が提案されているか		3	4	12	4	12	4	12	36
	④維持管理計画は施設の状況を的確に反映するなどの効率的なものか		3	4	12	3	9	4	12	33
	⑤経費縮減によってサービス低下を招いていないか		3	4	12	3	9	4	12	33
	⑥余剰金に対する提案がされているか		1	4	4	3	3	4	4	11
(4)収支計画の取組み ＜20＞	①収支の計画が適正か		2	3	6	3	6	3	6	18
	②収支の計画が実現可能か		2	3	6	3	6	3	6	18
3 事業計画書の内容に沿った管理を安定して行う能力を有するものであること			(85点)	68		66		75		209
(1)管理運営体制 ＜55＞	①経営が安定しており、施設管理を継続的・安定的に行う能力を有しているか		2	4	8	4	8	4	8	24
	②施設及び類似施設の管理運営に実績があるか		3	4	12	4	12	5	15	39
	③施設の安全管理への配慮が具体的になっているか		2	4	8	4	8	5	10	26
	④緊急時の対応など危機管理体制が講じられているか		2	4	8	4	8	4	8	24
	⑤トラブルや苦情処理への対応策が具体的であるか		2	4	8	4	8	4	8	24
(2)職員体制 ＜20＞	①施設の管理を行うにあたり適切な人員配置がなされているか		2	4	8	3	6	4	8	22
	②職員の教育・研修の実施など資質向上の提案がされているか		2	4	8	4	8	4	8	24
(3)情報セキュリティ ＜10＞	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報の保護に関する法律への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講ずる提案がされているか		2	4	8	4	8	5	10	26
採 点 結 果	合計点		285点 (満点)	230		215		237		682
	100点換算点数(60%を満たしていない場合は、選定できない)			80.7		75.4		83.2		79.8

令和5年10月23日

桶川市教育委員会

教育長 岩田 泉 様

桶川市指定管理者審査会
会長 大森 達也



桶川市指定管理者候補者の審査について（答申）

令和5年9月5日付け桶教生ス第312号及び桶教生ス第298号で諮問のあった桶川市指定管理者候補者の選定について、桶川市指定管理者審査会条例第2条第1項の規定に基づき審査を行ったので、下記のとおり答申します。

記

1 施設名及び指定管理者候補者

施設名	指定管理者候補者
桶川市体育施設	公益財団法人 桶川市施設管理公社
桶川市図書館	丸善雄松堂・図書館流通センター共同事業体

2 審査結果

別紙のとおり

3 評価及び意見

いずれの候補者についても、近隣の公共施設等と連携しながら様々な事業を実施することで、施設認知度の向上を図り、新規利用者の獲得に努めていること、そのことにより利用者も身近な場所でサービスが受けられ、公平性の確保につながっていることを評価しました。

今後も、施設運営にあたり得られる様々なデータ等を収集、分析し、利用者満足度を向上させるよう努めてください。

なお、各施設の評価及び意見は以下のとおりです。

<桶川市体育施設>

候補者については、長年にわたり同施設の管理運営を行っており、その運営実績を評価しました。

また、利用者の声を受け、他の施設と連携し事業を行っていること、立地上、市の西側利用者が多い中、東側でも事業展開し、新規利用者の獲得に努めていること、今期の課題をよく把握し、解決に導くための提案を行っていることも評価しました。

しかし、5年間の経費の推移及び管理責任者についての説明が不十分であり、評価を下げる結果となりました。

管理運営にあたり、市とよく協議した上で、指定管理業務を適切に実施してください。

<桶川市図書館>

候補者については、安定的な管理を行っており、同種業務に関する豊富な実績、組織体制などを評価しました。

運営については、利用者の声を反映し、利用しやすい環境づくりに常に取り組んでおり、新たな利用者獲得のため、新規事業を積極的に提案していることも評価しました。

しかしながら、桶川市の利用者の傾向を踏まえた事業提案に乏しく、全国的に事業展開している候補者でありながら、他市と桶川市との図書館利用の違いの分析まで踏み込んでいませんでした。

次期は、桶川市の図書館利用に関するデータを分析し、その傾向を把握した上で、利用者にとって魅力ある図書館の運営に努めてください。

桶川市体育施設 集計表

別紙①

※ 採点基準 5:優れている 4:やや優れている 3:普通 2:やや劣る 1:劣る
 ※ 配点 1項目5点を基本とし、項目の軽重は、5点×倍率で調整します。

公益財団法人 桶川市施設管理公社

評価事項			配点 (倍率)	委員A		委員B		委員C		合計
1 市民の平等な利用が確保できるものであること			(20点)	(素点) 16		(素点) 20		(素点) 18		54
指定管理者としての適性 ＜20＞	①法令を遵守し、公平性を維持する考え方と方策を持っているか		2	4	8	5	10	4	8	26
	②利用者ニーズに対応できる体制となっているか		2	4	8	5	10	5	10	28
2 事業計画書の内容が、施設の効用を最大限に発揮させるとともに、管理に係る経費の縮減が図られるものであること			(105点)	82		85		75		242
(1)施設の設置目的の達成に向けた取組 ＜25＞	①施設の設置目的にあった理念・運営方針を持っているか		2	4	8	5	10	4	8	26
	②施設の設置目的を効果的・効率的に達成できる事業計画が提案されているか		2	4	8	5	10	5	10	28
	③施設の設置目的にあった広報活動に関する提案がされているか		1	4	4	5	5	4	4	13
(2)サービス向上に向けた取組み ＜35＞	①「自主事業」の企画が優れ、施設の効用を最大限に発揮する内容となっているか ＜15＞	ア サービス向上のための具体的提案	1	4	4	5	5	5	5	14
		イ 独自性・独創性・実現性	1	4	4	5	5	4	4	13
		ウ 熱意・意欲	1	4	4	3	3	3	3	10
	②「提案事業」の企画が優れ、施設の効用を最大限に発揮する内容となっているか		2	4	8	4	8	4	8	24
	③施設の利用率を向上させる提案がされているか		2	4	8	5	10	4	8	26
(3)指定管理業務に係る経費 ＜25＞	①余剰金に対する提案がされているか		2	3	6	3	6	2	4	16
	②経費の縮減をするための提案がされているか		1	4	4	5	5	3	3	12
	③経費縮減によってサービス低下を招いていないか		2	4	8	3	6	3	6	20
(4)収支計画 ＜20＞	①収支の計画が適正か(料金設定や市負担分とのバランス)		2	4	8	3	6	3	6	20
	②収支の計画が実現可能か(申請の内容が実施できるだけの費用が計上されているか)		2	4	8	3	6	3	6	20
3 事業計画書の内容に沿った管理を安定して行う能力を有するものであること			(75点)	55		63		63		181
(1)管理運営体制 ＜45＞	①経営が安定しており、施設管理を継続的・安定的に行う能力を有しているか		3	4	12	4	12	4	12	36
	②施設及び類似施設の管理運営に実績があるか		3	4	12	4	12	4	12	36
	③施設の安全管理への配慮が具体的になっているか		2	3	6	5	10	5	10	26
	④緊急時の対応など危機管理体制が講じられているか		1	3	3	5	5	5	5	13
(2)職員体制 ＜20＞	①施設の管理を行うに当たり適切な人員配置がなされているか		2	3	6	3	6	3	6	18
	②職員の教育・研修の実施など資質向上の提案がされているか		2	4	8	4	8	4	8	24
(3)情報セキュリティ ＜10＞	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報の保護に関する法律への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講ずる提案がされているか		2	4	8	5	10	5	10	28
採 点 結 果	合計点		200点 (満点)	153		168		156		477
	100点換算点数(60%を満たしていない場合は、選定できない)			76.5		84.0		78.0		79.5

※ 採点基準 5:優れている 4:やや優れている 3:普通 2:やや劣る 1:劣る
 ※ 配点 1項目5点を基本とし、項目の軽量は、5点×倍率で調整します。

丸善雄松堂・図書館流通センター共同事業体

評価事項			配点 (倍率)	委員A		委員B		委員C		合計
1 市民の平等な利用が確保できるものであること			(20点)	(素点) 16		(素点) 18		(素点) 18		52
指定管理者としての適性 ＜20＞	①法令を遵守し、公平性を維持する考え方と方策を持っているか		2	4	8	5	10	4	8	26
	②利用者ニーズに対応できる体制となっているか		2	4	8	4	8	5	10	26
2 事業計画書の内容が、施設の効用を最大限に発揮させるとともに、管理に係る経費の縮減が図れるものであること			(150点)	125		119		131		375
(1)施設の設置目的の達成に向けた取組 ＜25＞	①施設の設置目的にあった理念・運営方針を持っているか		2	4	8	5	10	4	8	26
	②施設の設置目的を効果的・効率的に達成できる事業計画が提案されているか		2	4	8	5	10	4	8	26
	③施設の設置目的にあった広報活動に関する提案がされているか		1	4	4	4	4	4	4	12
(2)サービス向上に向けた取組 ＜80＞	①自主事業の企画が優れ、施設の効用を最大限に発揮する内容となっているか	ア 各図書館の施設や蔵書の有効活用の考え方は適切か	4	4	16	4	16	5	20	52
		イ サービス業務(地域、児童、障害者、企画展示、行事運営、ICT、読書会等)についての考え方は適切か	5	5	25	4	20	4	20	65
		ウ 地域性や利用者の特性を活かしたサービス向上の考え方は適切か	5	4	20	4	20	5	25	65
	②施設の利用率を向上させる提案がされているか		2	4	8	4	8	5	10	26
(3)指定管理業務に係る経費 ＜25＞	①提案額は市が設定する上限額を下回っているか。余剰金に対する提案がなされているか		2	4	8	3	6	4	8	22
	②経費の縮減をするための提案がされているか		1	4	4	3	3	4	4	11
	③経費縮減によってサービス低下を招いていないか		2	4	8	4	8	4	8	24
(4)収支計画 ＜20＞	①収支の計画が適正か(料金設定や市負担分とのバランス)		2	4	8	3	6	4	8	22
	②収支の計画が実現可能か(申請の内容が実施できるだけの費用が計上されているか)		2	4	8	4	8	4	8	24
3 事業計画書の内容に沿った管理を安定して行う能力を有するものであること			(90点)	78		78		82		238
(1)管理運営体制 ＜45＞	①経営が安定しており、施設管理を継続的・安定的に行う能力を有しているか		3	5	15	5	15	5	15	45
	②同種施設の管理運営に実績があるか		3	5	15	5	15	4	12	42
	③施設の安全管理への配慮が具体的になっているか		2	4	8	5	10	4	8	26
	④緊急時の対応など危機管理体制が講じられているか		1	4	4	5	5	4	4	13
(2)職員体制 ＜35＞	①施設の管理を行うために適切な人員配置がされているか		5	4	20	3	15	5	25	60
	②職員の教育・研修の実施など資質向上の提案がされているか		2	4	8	4	8	4	8	24
(3)情報セキュリティ ＜10＞	情報公開、情報セキュリティ体制及び個人情報の保護に関する法律への対応について十分な配慮があり、必要な措置を講ずる提案がされているか		2	4	8	5	10	5	10	28
採 点 結 果	合計点		260点 (満点)	219		215		231		665
	100点換算点数(60%を満たしていない場合は、選定できない)			84.2		82.7		88.8		85.3

令和5年10月23日

桶川市長 小 野 克 典 様

桶川市指定管理者審査会
会 長 大 森 達 也



桶川市指定管理者候補者に関する意見について（回答）

令和5年9月26日付け桶安第523号、桶産第174号、桶農第185号及び桶市整第84号で照会のあった桶川市指定管理者候補者に関する意見については、下記のとおりです。

記

1 施設名

- ・ 桶川市自転車駐車場
- ・ 桶川市勤労福祉会館
- ・ 桶川市農業センター
- ・ 桶川市都市公園

2 指定管理者候補者

公益社団法人 桶川市シルバー人材センター

3 選定根拠

桶川市「公の施設の指定管理者制度導入に係る方針」第1編第2、1（5）

4 意見

指定管理者候補者である公益社団法人桶川市シルバー人材センターが、現在管理をしている上記施設は、利用者が快適に利用できるよう清掃などが行き届いており、軽微な修繕は様々な技能をもった会員が直接手がけ、経費削減に努めながら、安心安全な施設維持管理を行っていること、そして働く高齢者の就業確保や社会参加への充足感につながっていることを評価しました。

以上から、指定管理者候補者はこれらの施設の指定管理者として適正であると認めます。

指定管理者候補者におきましては、今後は、効率的な施設管理を目指すとともに、隣接する公共施設や類似の運営を行っている公共施設との連携について、市と調整しながら、さらなる利用者満足度の向上に努めてください。

加えて、各施設に以下のとおり提言します。

<桶川市自転車駐車場>

桶川駅西口地下自転車駐車場については、施設の老朽化が目立つことから、施設更新などの際には、時代とともに変化する市民ニーズに的確に対応するよう努めてください。

<桶川市勤労福祉会館>

SNS等を活用した施設の周知を図り、利用率を高めるため、市と連携の上、会館の運営に支障のない範囲でできる限り多くの利用者に開放されるよう努めてください。

<桶川市農業センター>

SNS等を活用した施設の情報発信に努めてください。併せて、利用率を高めるため、市と連携の上、センターの運営に支障のない範囲でできる限り多くの利用者に開放されるよう希望します。

また、隣接地に川田谷生涯学習センターのリニューアルオープンや道の駅の開業が予定されていることから、相互の連携を図り、同施設の魅力を高める新たな事業の展開に努めてください。

<桶川市都市公園>

引き続き市民の憩いの場となるよう、安心安全な管理に努めてください。

特に城山公園については、幅広い年代の方に愛され、いつ訪れても四季折々の景色を楽しめる魅力ある公園となるよう努力していただくとともに、周辺に道の駅の開業が予定されていることから、相互の連携を図り、来園者の増加につながる新たな事業の展開にも努めてください。

市民ホールの指定管理者候補者の選定について

1 応募団体（2団体）

申 請 者	備 考
株式会社ケイミックスパブリックビジネス	
団体A	2社の共同事業体

2 選定手続

（1）審査

第一次審査（書類審査）、第二次審査（プレゼンテーション）

（2）選定委員会

桶川市民ホールは、埼玉県施設である「さいたま文学館」との複合施設であり、効率的な施設運営を行うためには、同一の指定管理者が管理する必要があることから、指定管理者候補者の選定にあたっては、同一のメンバーで構成する市民ホール選定委員会及びさいたま文学館選定委員会において一体的に開催し、審査を実施した。

委員は5名（施設管理有識者、施設運営有識者2名、埼玉県職員、市職員）

3 審査結果

（1）第一次審査（書類審査）

結果：申請のあった2団体を第二次審査団体とした。

（2）第二次審査（プレゼンテーション）

結果：株式会社ケイミックスパブリックビジネスを指定管理者候補者として選定した。

※ 審査結果

（単位：点）

審査項目（配点）		株式会社ケイミックス パブリックビジネス	団体A
公の施設の適切な運営	225	167	163
柔軟なサービスの提供	200	152	140
平等利用の確保	50	36	38
効果的・効率的な管理	300	216	221
安定した経営基盤	75	58	58
効果的な事業	300	231	222
適切な委託料の額	175	121	127
さいたま文学館・桶川市民ホールの一体的管理	25	21	20
職員の雇用	50	37	35
その他、特筆すべき優れた提案に対する加点	100	68	69
合 計	1,500	1,107	1,093

※ 参考（指定管理業務に係る委託料）

株式会社ケイミックスパブリックビジネスの提案（5年間） 809,129千円